

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	病態と治療 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	後期	教室名	403
担 当 教 員	田邊一明 熊倉俊一 竹山博泰 他	実務経験と その関連資格	田邊:島根大学医学部附属病院第四内科に医師として勤務 熊倉:島根大学医学部附属病院地域医療教育学講座に医師として勤務 長尾:島根大学医学部附属病院 呼吸器内科に医師として勤務			
《授業科目における学習内容》						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験(各3分野100点で試験を行い、合計点の60%で評価)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器 循環器 呼吸器						
《授業外における学習方法》						
講義のまとめ						
《履修に当たっての留意点》						
それぞれの分野での復習が必要となる						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回 (学)	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	血液の基礎について理解でき、説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	講義のまとめ	
		各コマに おける 授業予定	血液の基本的知識 血液疾患 総論			
第2回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	赤血球の疾患について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	講義のまとめ	
		各コマに おける 授業予定	赤血球の疾患について			
第3回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	白血球性疾患(白血病)について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	講義のまとめ	
		各コマに おける 授業予定	白血球性疾患(白血病)について			
第4回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	白血球性疾患(白血病)について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	講義のまとめ	
		各コマに おける 授業予定	白血球性疾患(リンパ系)について			
第5回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	出血性疾患について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 血液・造血器	講義のまとめ	
		各コマに おける 授業予定	出血性疾患について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回(学)	講義演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系の基礎が理解でき、説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	呼吸器系の基本的知識 呼吸器疾患 総論		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸器、アレルギーについて説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	呼吸器、アレルギー		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	かぜの診方について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	かぜの診方		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	SASについて説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	SAS		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	肺癌について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	肺癌		
第11回(学)	講義演習形式	授業を通じての到達目標	循環器系の基礎が理解でき、説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	循環器系の基本知識 循環器疾患 総論		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	心不全・高血圧の病態と治療について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	心不全・高血圧症についての病態と治療について		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	虚血性心疾患と心筋梗塞の病態と治療について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	虚血性心疾患・心筋梗塞の病態と治療について		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	徐脈性・頻拍性不整脈の病態と治療が説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	徐脈性・頻拍性不整脈の病態と治療について		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	弁膜症の病態と治療について説明ができる	系統看護学講座 専門基礎分野 循環器	講義のまとめ
		各コマにおける授業予定	弁膜症の病態と治療について		